



平成29年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成29年2月10日

上場会社名 西川ゴム工業株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5161 URL http://www.nishikawa-rbr.co.jp/
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)西川 正洋
 問合せ先責任者 (役職名)常務取締役管理本部長 (氏名)福岡 美朝 (TEL) (082) 237-9371
 四半期報告書提出予定日 平成29年2月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年3月期第3四半期の連結業績(平成28年4月1日~平成28年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年3月期第3四半期	64,146	△3.4	6,131	31.5	6,637	42.2	△8,980	—
28年3月期第3四半期	66,401	7.0	4,661	65.5	4,667	52.4	2,810	113.9

(注) 包括利益 29年3月期第3四半期 △12,988百万円(—%) 28年3月期第3四半期 13,790百万円(90.5%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年3月期第3四半期	△458.67	—
28年3月期第3四半期	143.54	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年3月期第3四半期	110,704	62,582	53.4
28年3月期	116,722	76,488	62.4

(参考) 自己資本 29年3月期第3四半期 59,083百万円 28年3月期 72,826百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年3月期	—	18.00	—	18.00	36.00
29年3月期	—	18.00	—	—	—
29年3月期(予想)	—	—	—	18.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年3月期の連結業績予想(平成28年4月1日~平成29年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	91,000	1.2	8,800	32.7	9,600	45.2	△7,400	—	△377.96

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年3月期3Q	19,995,387株	28年3月期	19,995,387株
② 期末自己株式数	29年3月期3Q	416,715株	28年3月期	416,637株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年3月期3Q	19,578,719株	28年3月期3Q	19,578,873株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(四半期連結貸借対照表関係)	8
(四半期連結損益計算書関係)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府・日銀による経済政策を背景に雇用・所得環境の改善が見られるものの、個人消費の停滞など、低調に推移しております。海外におきましては、米国大統領選挙後の新政権による経済政策の影響や、為替や原油価格の動向など、景気の先行きが不透明な状況で推移しました。

自動車部品業界におきましては、国内では軽自動車の販売不振が影響し、生産台数は前年同期に比べほぼ横ばいとなりましたが、海外では米国で堅調に推移し、欧州においても需要の回復基調が続いています。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は641億46百万円（前年同期比3.4%減）となりました。利益につきましては、生産性向上およびコスト低減活動に注力した結果、営業利益は61億31百万円（前年同期比31.5%増）、経常利益は66億37百万円（前年同期比42.2%増）となりましたが、独占禁止法関連損失を特別損失として計上した結果、親会社株主に帰属する四半期純損失は89億80百万円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純利益28億10百万円）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

(自動車用部品)

自動車用部品におきましては、国内では軽自動車の自動車税増税の影響から回復しておらず、また、海外では為替の影響を受けたことにより、売上高は607億53百万円（前年同期比3.9%減）となりましたが、利益につきましては、生産性向上およびコスト低減活動に注力した結果、営業利益は57億85百万円（前年同期比33.7%増）となりました。

(一般産業資材)

建住および土木関連製品などの一般産業資材におきましては、住宅ローン金利の低下や政府の住宅取得支援策の下支えなどにより住宅着工戸数が回復し、売上高は33億92百万円（前年同期比6.7%増）となり、営業利益は3億45百万円（前年同期比3.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ60億18百万円減少し1,107億4百万円となりました。主な減少は現金及び預金などであり、負債は、前連結会計年度末に比べ78億87百万円増加し481億21百万円となりました。主な増加は長期未払金などであり、主な減少は長期借入金などであり、また、純資産は前連結会計年度末に比べ139億5百万円減少し625億82百万円となりました。主な減少は利益剰余金などであり、

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、最新の経済状況を踏まえ修正しております。詳細は、本日公表しました「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	29,522	27,631
受取手形及び売掛金	14,748	14,396
電子記録債権	2,068	2,137
有価証券	500	—
製品	2,242	2,009
仕掛品	926	810
原材料及び貯蔵品	1,678	1,435
繰延税金資産	654	407
その他	2,080	2,469
貸倒引当金	△3	△3
流動資産合計	54,417	51,294
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	10,004	8,908
機械装置及び運搬具(純額)	10,730	9,236
その他(純額)	8,448	8,825
有形固定資産合計	29,183	26,970
無形固定資産		
その他	986	922
無形固定資産合計	986	922
投資その他の資産		
投資有価証券	31,151	30,589
繰延税金資産	278	270
その他	709	658
貸倒引当金	△3	△3
投資その他の資産合計	32,136	31,515
固定資産合計	62,305	59,409
資産合計	116,722	110,704

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成28年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成28年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	9,075	9,278
短期借入金	5,066	5,002
未払法人税等	1,015	340
賞与引当金	1,110	560
製品保証引当金	34	26
その他	6,040	8,176
流動負債合計	22,342	23,385
固定負債		
長期借入金	7,309	6,614
繰延税金負債	7,416	7,160
退職給付に係る負債	2,069	1,908
役員退職慰労引当金	519	537
長期末払金	—	7,678
資産除去債務	342	347
その他	233	489
固定負債合計	17,891	24,736
負債合計	40,234	48,121
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,364	3,364
資本剰余金	3,660	3,660
利益剰余金	47,473	37,788
自己株式	△423	△423
株主資本合計	54,075	44,389
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	16,844	16,433
為替換算調整勘定	3,027	△631
退職給付に係る調整累計額	△1,120	△1,108
その他の包括利益累計額合計	18,751	14,693
非支配株主持分	3,661	3,499
純資産合計	76,488	62,582
負債純資産合計	116,722	110,704

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
売上高	66,401	64,146
売上原価	52,639	49,988
売上総利益	13,761	14,157
販売費及び一般管理費		
荷造運搬費	2,328	2,422
給料及び手当	1,999	1,883
退職給付費用	93	55
その他	4,679	3,664
販売費及び一般管理費合計	9,099	8,025
営業利益	4,661	6,131
営業外収益		
受取利息	63	71
受取配当金	448	556
持分法による投資利益	40	60
その他	209	285
営業外収益合計	761	974
営業外費用		
支払利息	98	90
固定資産除却損	118	106
為替差損	522	144
その他	16	127
営業外費用合計	756	468
経常利益	4,667	6,637
特別利益		
固定資産売却益	52	-
特別利益合計	52	-
特別損失		
固定資産除却損	5	29
独占禁止法関連損失	-	※ 13,413
特別損失合計	5	13,442
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前 四半期純損失(△)	4,715	△6,805
法人税、住民税及び事業税	1,378	1,243
法人税等調整額	66	339
法人税等合計	1,444	1,582
四半期純利益又は四半期純損失(△)	3,270	△8,387
非支配株主に帰属する四半期純利益	459	592
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会 社株主に帰属する四半期純損失(△)	2,810	△8,980

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年12月31日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	3,270	△8,387
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	11,506	△410
為替換算調整勘定	△1,161	△4,175
退職給付に係る調整額	211	11
持分法適用会社に対する持分相当額	△35	△25
その他の包括利益合計	10,520	△4,600
四半期包括利益	13,790	△12,988
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	13,525	△13,038
非支配株主に係る四半期包括利益	265	49

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結貸借対照表関係)

偶発債務

平成28年7月19日(米国時間)、米国司法省との間で、当社顧客への自動車用シール部品販売の一部に関して米国反トラスト法に違反したとして、罰金130百万米ドル(約134億円)を支払うことを主な内容とする司法取引に合意し、平成28年9月1日(米国時間)、裁判所より同金額の支払を命ずる判決の言渡しを受け、これの一部を支払いました。

本件に関連して、当社グループに対する損害賠償等を求める訴訟の結果が当社業績に影響を及ぼす可能性があります。現時点では四半期連結財務諸表に与える影響額を合理的に見積ることは困難であります。

(四半期連結損益計算書関係)

※ 独占禁止法関連損失

当社顧客への自動車用シール部品販売の一部に関して米国反トラスト法に違反したとして、平成28年7月19日(米国時間)に米国司法省との間で合意し、平成28年9月1日(米国時間)、裁判所より同金額の支払を命ずる判決の言渡しを受け、これの一部を支払いました。当該罰金を独占禁止法関連損失として特別損失に計上しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年4月1日至平成27年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	自動車用部品	一般産業資材	計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
売上高					
外部顧客への売上高	63,222	3,178	66,401	—	66,401
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	63,222	3,178	66,401	—	66,401
セグメント利益(注)	4,328	333	4,661	—	4,661

(注)セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日至平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	自動車用部品	一般産業資材	計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
売上高					
外部顧客への売上高	60,753	3,392	64,146	—	64,146
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	60,753	3,392	64,146	—	64,146
セグメント利益(注)	5,785	345	6,131	—	6,131

(注)セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。